

**製品名: TrkA ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86871**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:88 kDa; Observed MW:140 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TrkA
別名	MTC; TRK; TRK1; TRKA; Trk-A; p140-TrkA
遺伝子ID	4914
SwissProt ID	P04629
免疫原	ヒト TrkA の合成ペプチド

**背景**

この遺伝子は、神経栄養性チロシンキナーゼ受容体（NTRK）ファミリーのメンバーをコードしています。このキナーゼは膜結合型受

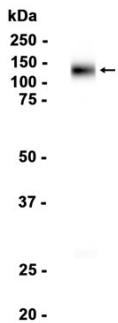
容体であり、神経栄養因子が結合すると、自身と MAPK 経路のメンバーをリン酸化します。このキナーゼの存在は細胞分化を促し、感覚ニューロンのサブタイプの決定に関与している可能性があります。この遺伝子の変異は、先天性無痛症、無汗症、自傷行為、認知障害、および癌との関連が報告されています。この遺伝子には選択的転写スプライスバリエントが見つっていますが、これまでに特徴づけられているのは3つのみです。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

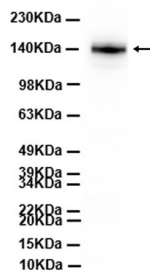
## 画像データ

Mouse brain



TrkA ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。

A562



AMRe86871 を 1:3000 で使用して A562 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。